

2018年3月13日

No. 18-067

株式会社 伊予銀行

創業140周年記念事業を実施します！

～お客さま、株主の皆さま、地域の皆さまへ創業140年の感謝の気持ちを込めて～

伊予銀行（頭取 大塚 岩男）は、前身であります「第二十九国立銀行」が創業してから、2018年3月15日をもちまして、おかげさまで創業140周年を迎えます。これもひとえにお客さま、株主の皆さま、そして地域の皆さま方の永年にわたる厚いご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

つきましては、お客さまや地域の皆さまからのご愛顧への感謝の気持ちをこめて、末永くお役に立てるよう、創業140周年記念事業を実施いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

創業140周年記念事業

< 事業創出のご支援 >
創業を目指している方、地域の活性化に取り組んでいる方に、これまで以上により広く、その活動をご支援する取組みをスタート
< 「地域活性化アイデアソン」の開催 >
高校生および大学生を対象とした「地域活性化アイデアソン」を開催し、優れたアイデアについては、その実現に向けて当行が積極的にお手伝い
< 「俳句」文化の発信 >
松山の誇る「俳句」文化について、より多くの皆さまに興味をもっていただけるよう、ICTを活用して、国内外に発信し、愛媛への交流人口の拡大に貢献
< 「伊予銀行社会福祉基金」の充実 >
次代を担う青少年の育成にお役に立ちたいとの思いから、「いよぎん福祉奨学金」について、一層の充実
< 「特例子会社」の設立 >
障がいのある方のための専門事業所「いよぎん Challenge & Smile 工房」の業務内容を拡げ、より多くの障がいのある方に安心して働いていただけるよう「特例子会社」を設立
< 金融教育の拡充 >
愛媛県内全域の小学生から高校生向けに、金融リテラシー向上を目的とした新しい金融教育プログラムの提供を開始
< 「創業百四十年誌」の発刊 >
創業から140年にわたる当行の歴史とともに、明治の初め、近代産業の黎明期から、現在に至るまでの愛媛の経済や金融をとりまとめた「創業百四十年誌」を編纂、発刊（2019年3月頃予定）
< オーラルヒストリー「愛媛の産業を語る」の発刊 >
いよぎん地域経済研究センターの調査月報「IRC Monthly」で連載したオーラルヒストリー「愛媛の産業を語る」を同センターが創立30周年を迎えることも記念して、シリーズを1冊の単行本にまとめて発刊（2018年6月頃予定）

各事業の詳細が決まりましたら、あらためてお知らせいたします。

以上